

毎月勤労統計調査

「令和3年地方調査結果」「令和3年特別調査結果」のポイント

I 令和3年地方調査結果

事業所規模5人以上の状況(調査産業計)

○賃金

1人平均月間現金給与総額(定期給与+特別給与)は308,087円で、前年と比べて1.0%増となった。(2年ぶりの増加)

定期給与は255,749円で、前年と比べて1.3%増となった。(2年連続の増加)

○労働時間

1人平均月間総実労働時間は138.5時間で、前年と比べて0.8%増となった。(6年ぶりの増加)

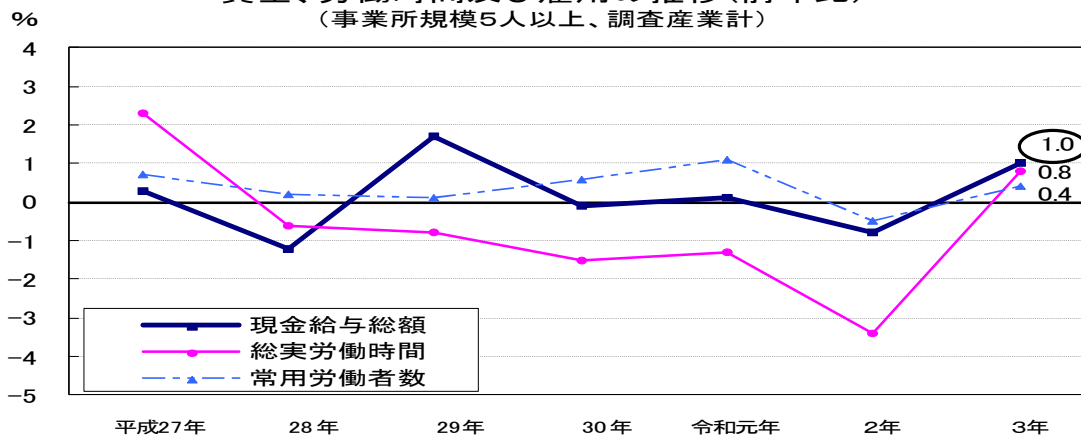
所定外労働時間は9.4時間で、前年と比べて1.4%増となった。(6年ぶりの増加)

○雇用

月間平均常用労働者数は1,411,383人で、前年と比べて0.4%増となった。
(7年ぶりの増加)

パートタイム労働者比率は30.3%で、前年差0.6ポイント減となった。
(2年ぶりの減少)

賃金、労働時間及び雇用の推移(前年比)
(事業所規模5人以上、調査産業計)



II 令和3年特別調査結果(事業所規模1~4人)

○きまって支給する現金給与額 205,847円で令和元年と比べて7.4%増

○通常日1日の実労働時間 7.0時間で令和元年と比べて0.2時間増

○常用労働者数 55,366人で令和元年と比べて4.1%増

※新型コロナウイルス感染症に係る都道府県での業務負担の増大、調査員の確保が難しいこと等から、令和2年における特別調査は中止となった。

※その他の部分については訂正ありません。